

# 商業（簿記）

履修単位	4単位	学 年	1年
学科コース	商業科	区 分	必修
使用教科書	新簿記 新訂版（実教出版）		
副教材等	最新段階式 簿記検定問題集全商3級（実教出版） 全商簿記実務検定模擬試験問題集3級（実教出版）		

## 1. 科目を通じた学習内容と学習目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、取引の記録と財務諸表の作成に必要な資質・能力を育成することを目指す。簿記について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付け、帳簿等から、科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。

## 2. 授業を受けるにあたってのアドバイス

「簿記」とは、企業の経営活動を一定のルールにしたがって帳簿に、記録・計算・整理する技術をいいます。簿記の目的として、財産管理や利害関係者に財政状態・経営成績を示すということがあります。企業にとっては、経営を左右する資料にもなるので、正確性、丁寧さが求められます。利害関係者に誤解を与えないよう、簿記のルールにしたがった上で、丁寧さも身に付けましょう。また、「簿記」を学習するということは、商業科の特色とも言えます。商業科の生徒として、「簿記」の基礎基本をしっかりと習得しましょう。

## 3. 科目を通じた評価の観点と評価方法

観点	知識・技能（技術）	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	簿記について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	取引の記録と財務諸表の作成の方法の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。	企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指して自ら学び、適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テスト</li> <li>・ 練習問題集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レポート</li> <li>・ 練習問題集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テスト</li> <li>・ 検定試験の取得状況</li> <li>・ 授業への出席状況、授業態度</li> </ul>

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（単元）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

#### 4. 年間を通じた学習計画

(より詳細な「学習内容・ねらい」・「評価の観点・評価方法」等については、各単元の最初の授業等で説明します。)

知識・技能＝【知技】 思考・判断・表現＝【思判表】 主体的に学習に取り組む態度＝【態度】

学期	単元の学習内容	単元の学習目標 (ねらい)	単元の評価規準	主な評価の観点			備考
				知技	思判表	態度	
一 学 期	第1編 簿記の基礎 第1章 簿記の基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記の意味・目的を明らかにし、記帳の重要性を理解させる。</li> <li>・簿記の種類、前提条件など簿記のアウトラインを理解させて、簿記の学習の心がまえを養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記の基礎的な知識を身に付けたか。</li> </ul>	○			
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記を学ぶことの意義と必要性を考えたか。</li> </ul>		○		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の簿記の意義と役割を知り、簿記の学習に興味を示し、学習しようとする態度がみられたか。</li> </ul>			○	
	第2章 資産・負債・純資産と貸借対照表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産・負債・純資産（資本）の意味を明らかにし、これらの相互関係を理解させる。</li> <li>・貸借対照表の意味・形式などを明らかにし、その作り方に習熟させる。</li> <li>・純損益を計算する方法（財産法）を理解させる。</li> <li>・各種の等式を理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産・負債・純資産（資本）の種類、貸借対照表の構造や役割、財産法の仕組みを理解したか。</li> </ul>	○			
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記の基礎概念として資産・負債・純資産が何かを思考し、それぞれの区分を適切に判断し、適切に表現できたか。</li> </ul>		○		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産・負債・純資産（資本）や貸借対照表について関心を示し、把握しようとする態度が見られたか。</li> </ul>			○	
	第3章 収益・費用と損益計算書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益・費用の意味を明らかにし、純損益を計算する方法（損益法）を理解させる。</li> <li>・損益計算書の意味・形式などを明らかにし、その作り方に習熟させる。</li> <li>・等式を覚えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益・費用の種類、損益計算書の構造や役割、損益法の仕組みを理解したか。</li> </ul>	○			
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記の基礎概念として収益・費用が何かを思考し、それぞれの区分を適切に判断し、適切に表現できたか。</li> </ul>		○		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益・費用や損益計算書について関心を示し、把握しようとする態度が見られたか。</li> </ul>			○	
	第4章 取引と勘定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引により、資産・負債・資本が増減することを理解させる。</li> <li>・勘定・勘定科目・勘定口座などの意味を理解させる。</li> <li>・勘定口座の形式を明らかにする。</li> <li>・勘定の記入法に習熟させる。</li> <li>・取引を分解して、勘定に記入する方法を理解・習熟させる。</li> <li>・貸借平均の原理を理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記上の取引の意味を理解しているか。</li> </ul>	○			
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引の分解と勘定記入について適切に判断し、正確におこなえているか。</li> </ul>		○		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸借平均の原理について関心を示し、把握しようとする態度が見られたか。</li> </ul>			○	
	第5章 仕訳と転記	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕訳の意味を明らかにし、各種の取引の仕訳に習熟させる。</li> <li>・仕訳を勘定口座に転記する方法を理解させ、習熟をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕訳の手順を理解しているか。</li> </ul>	○			
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・転記について適切に判断し、正確におこなえているか。</li> </ul>		○		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の取引を仕訳することに関心を示し、仕訳と転記にも自ら進んで取り組もうとしたか。</li> </ul>			○	

第6章 仕訳帳と総勘定元帳	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕訳帳の形式・記入法を理解させ、記帳に習熟させる。</li> <li>総勘定元帳の意味を明らかにし、仕訳帳からの転記のしかたに習熟させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕訳帳と総勘定元帳の意味と記帳法を理解しているか。</li> </ul>	<input type="radio"/>				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>仕訳帳・総勘定元帳への記帳を適切に判断し、正確におこなえているか。</li> </ul>		<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の取引を帳簿に記入することに関心を示し、記録を正確に行うことの大事さに関心を示したか。</li> </ul>			<input type="radio"/>		
第7章 試算表	<ul style="list-style-type: none"> <li>試算表の役割・種類・それぞれの特徴などを明らかにし、その作り方に習熟させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>試算表の意味との作成法を理解しているか。</li> </ul>	<input type="radio"/>				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>試算表の種類について思考し、適切に作成できたか。</li> </ul>		<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>試算表がなぜ必要か考え、その役割について関心を持ち、把握するような態度を示したか。</li> </ul>			<input type="radio"/>		
第8章 精算表	<ul style="list-style-type: none"> <li>精算表の役割を明らかにし、その作り方に習熟させる。</li> <li>精算表から複式簿記のしくみを理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>精算表の意味との作成法を理解しているか。</li> </ul>	<input type="radio"/>				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>精算表の作成方法について思考し、適切に作成できたか。</li> </ul>		<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>試算表がなぜ必要か考え、その役割について関心を持ち、把握するような態度を示したか。</li> </ul>			<input type="radio"/>		
第9章 決算	<ul style="list-style-type: none"> <li>決算の意味・必要性・重要性について理解させる。</li> <li>決算手続き全体の流れを理解させ、その記帳に習熟させる。(英米式決算法)</li> <li>繰越試算表の役割を理解させる。</li> <li>決算を正確に行う心がまえを養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>決算の一連の手続きについて理解したか。</li> </ul>	<input type="radio"/>				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>貸借対照表と損益計算書の作成方法を理解したか。</li> </ul>		<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>資産・負債・資本の勘定と収益・費用の勘定の違いについて思考し、適切に勘定を締め切ることができるか。</li> </ul>			<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>決算がなぜ必要かについて関心を持ち、自ら学習する態度を示したか。</li> </ul>			<input type="radio"/>		
第2編 取引の記帳(その1)	第10章 現金・預金などの取引	<ul style="list-style-type: none"> <li>現金に関する記帳方法と現金出納帳の記帳方法について理解させる。</li> <li>現金過不足の処理法を理解させる。</li> <li>当座預金勘定の記帳方法と当座預金出納帳の記帳方法について理解させる。</li> <li>小口現金のシステムを理解させ、その記帳方法と記帳の習熟をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現金・預金の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>現金・預金の取引について、その記帳に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。</li> </ul>					<input type="radio"/>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>現金・預金の取引に関心を高め、その記帳処理の学習を積極的に進めようとしているか。</li> </ul>					<input type="radio"/>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>商品売買の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。</li> </ul>			<input type="radio"/>				
第11章 商品売買の取引	<ul style="list-style-type: none"> <li>分記法の復習から3分法による商品売買の記帳方法を理解させる。</li> <li>仕入帳・売上帳・商品有高帳の役割と記帳方法を明らかにし、その記帳の方法に習熟させる。</li> <li>商品有高帳については、先入先出法と移動平均法を理解させる。</li> <li>売上原価を計算し、商品売買損益を計算する方法について明らかにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3分法による記帳法や仕入帳・売上帳、商品有高帳に関する知識とその記帳法を理解したか。</li> </ul>		<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>商品売買の取引について、その記帳に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。</li> </ul>			<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>商品売買の取引に関心を高め、その記帳処理の学習を積極的に進めようとしているか。</li> </ul>			<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>商品売買の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。</li> </ul>	<input type="radio"/>				

第12章 掛け取引	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掛け取引の意味を明らかにし、売掛金勘定と買掛金勘定の記帳方法を理解させる。</li> <li>・人名勘定の意味を明らかにする。</li> <li>・売掛金元帳と買掛金元帳の役割を明らかにし、その記帳に習熟させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掛け取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。</li> </ul>	○			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・掛け取引の記帳に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。</li> </ul>		○		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・掛け取引に関心を高め、その記帳処理の学習を積極的に進めようとしているか。</li> </ul>			○	
第13章 手形の取引	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手形の種類を明らかにする。</li> <li>・約束手形のしくみと記帳方法を理解させ、各種取引の記帳方法について習熟させる。</li> <li>・手形記入帳の役割と記帳方法を理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手形の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。</li> </ul>	○			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・手形に関する記帳に自らの思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。</li> </ul>		○		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・手形の取引に関心を高め、その記帳処理の学習を積極的に進めようとしているか。</li> </ul>			○	
第14章 その他の債権・債務の取引	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売掛金・買掛金・受取手形・支払手形以外の各種の債権・債務について、その記帳方法や違いなどを理解させる。</li> <li>・各種の債権・債務の記帳に習熟させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他の債権・債務の取引等に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。</li> </ul>	○			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他の債権・債務に関する記帳に自らの思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。</li> </ul>		○		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他の債権・債務の取引に関心を高め、その記帳処理の学習を積極的に進めようとしているか。</li> </ul>			○	
第15章 固定資産の取引	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産の意味と種類を明らかにし、固定資産に関する記帳方法を理解させる。</li> <li>・固定資産台帳の役割を明らかにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。</li> </ul>	○			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産の取引について、その記帳に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。</li> </ul>		○		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産の取引に関心を高め、その記帳処理の学習を積極的に進めようとしているか。</li> </ul>			○	
第16章 個人企業の資本の取引	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人企業における資本の元入れ、引き出しなどの記帳方法を理解させる。</li> <li>・引出金勘定を用いた場合の記帳方法を理解させる。</li> <li>・所得税と住民税の納付は資本の引き出しにあたることを説明し、その記帳方法を理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人企業の資本の取引等に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。</li> </ul>	○			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人企業の資本に関する記帳に自らの思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。</li> </ul>		○		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人企業の資本の取引に関心を高め、その記帳処理の学習を積極的に進めようとしているか。</li> </ul>			○	
第17章 販売費と一般管理費、税金の取引	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売費及び一般管理費の意味と記帳方法を理解させる。</li> <li>・個人企業に課せられる税金と消費税の記帳方法を理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売費及び一般管理費の取引等に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。</li> </ul>	○			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売費及び一般管理費に関する記帳に自らの思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。</li> </ul>		○		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売費及び一般管理費の取引に関心を高め、その記帳処理の学習を積極的に進めようとしているか。</li> </ul>			○	

第3編 決算（その1） 第18章 決算整理（その1）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算整理の意味とその必要性を理解させる。</li> <li>・3分法による商品売買に関する勘定の整理、貸し倒れの見積もり、減価償却の処理法を理解させ、その記帳に習熟させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算手続きの意味を理解し、決算手続きに関する基礎的・基本的な知識を身に付けたか。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ決算整理を行うのか、なぜこのように整理仕訳を行うのかなどについて思考し、財務諸表を活用して企業の状況について判断し、決算結果を財務諸表に明瞭に表現できる能力を身に付けたか。</li> </ul>		<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算整理が企業の経営成績にどのような影響を与えるのかに関心を持ち、自ら考える態度を示したか。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
第19章 8桁精算表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8桁精算表の意味を明らかにし、その作成に習熟させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8桁精算表の意味を理解し、作成方法について基礎的・基本的な知識を身に付けたか。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・8桁精算表と6桁精算表との作成方法の違いについて思考し、適切に作成する能力を身につけたか。</li> </ul>		<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・8桁精算表に関心を持ち、その有用性について自ら考える態度を示したか。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
第20章 帳簿決算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帳簿決算の意味とその必要性を理解させる。</li> <li>・総勘定元帳の締め切りと、繰越試算表・貸借対照表・損益計算書の作成に習熟させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帳簿決算の意味を理解したか。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・総勘定元帳の締め切りと、繰越試算表・貸借対照表・損益計算書の作成について基礎的・基本的な作成方法が身についたか。</li> </ul>		<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算整理を含んだ帳簿決算について、一定の方法に従って判断処理しているか。</li> </ul>		<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成した会計帳簿や貸借対照表と損益計算書からビジネスの諸活動を把握しようとしているか。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
第4編 会計帳簿と帳簿組織 第21章 会計帳簿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いままで学んだ帳簿の種類をあげ、分類させてみる。</li> <li>・分課制度と帳簿組織との関連について理解をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで学んでいる諸帳簿の記帳法を理解をしているか。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスの諸活動について、記帳にどの帳簿または伝票を用いてよいかの判断ができ、適切に表現できるか。</li> </ul>		<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・帳簿の種類や形式について関心を高めたか。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
第22章 伝票の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・証ひょう・伝票の意味とその役割を明らかにする。</li> <li>・3伝票を用いた場合の起票や集計方法のルールを理解させ習熟をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕訳帳との違いを含めて伝票の意味と作成方法を理解しているか。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝票の起票、集計・転記が適切にできるか。</li> </ul>		<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・入金取引・出金取引・その他の取引にどの伝票を用いるかの判断を通じて、記帳の合理化を考慮することができるか。</li> </ul>		<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝票による取引の記帳法と集計・転記に関心を高め、その記帳処理の学習を積極的に進めようとしたか。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
第23章 会計ソフトウェアの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引の記帳に会計ソフトウェアを活用することによる利点を理解させる。</li> <li>・会計ソフトウェアと伝票・証ひょうとの関わりを明らかにし、伝票・証ひょうから会計ソフトウェアに取引を入力する方法に習熟させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引の記帳に会計ソフトウェアを活用することによる利点を理解したか。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計ソフトウェアの活用方法について思考し、記帳の合理化を達成する方法を考慮することができるか。</li> </ul>		<input type="radio"/>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計ソフトウェアの活用に関心を高め、その運用方法について積極的に学ぼうとしたか。</li> </ul>			<input type="radio"/>	

三  
学  
期